

政策目標 1 子どもを生き育てやすく、健やかにはぐくむ街

重点課題 2 未来を担う子どもが健やかに育つ環境の充実

施策の基本方針

札幌の明日を担う子どもたちが、未来に夢を持ち、個性や能力を発揮し、心身ともに健やかに育つ環境づくりを進めるため、自ら考える力や思いやりと豊かな心をはぐくむ取り組みを実施します。また、子どもの相談体制の強化や学びの意欲を育てるなど、のびのびと成長・発達していける教育環境の充実を、学校、家庭、地域社会がそれぞれの役割を果たしながら連携して推進します。

重点課題における今後の展開（課題）

「いじめ・不登校対策」について、社会とつながりの持てる支援体制を構築する必要があります。また、児童虐待の相談件数が依然として高水準であることから、児童相談体制や社会的養護体制のさらなる強化を図る必要があります。

達成目標の状況

項目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
リサイクル堆肥を使用して栽培した作物の提供校数	2校	全小中学校 (305校)	全小中学校
教職員以外からの学校評価を実施している小中学校の割合	75%	100%	100%
中学校における職場体験の実施校率	51%	99%	100%
ALT配置人数	43人	58人	58人
家庭教育学級数	206学級	201学級	214学級
学校図書館地域開放校数(小・中学校)	87校	99校	99校
[学校・地域連携]事業実施校数	40校	60校	60校
[札幌市立大学]大学院設置	-	設置	設置
[札幌市立大学]民間企業等からの受託研究数の増	-	12件	15件
(仮称)市立認定こども園の開園	-	開園 (21年度)	開園 (21年度)
奨学金支給対象数	456人	1,307人	1,000人
(仮称)札幌市幼児教育センター[正式名称:札幌市幼児教育センター]の開設	-	開設 (20年度)	開設 (20年度)
市立札幌大通高等学校の開設	-	開設 (20年度)	開設 (20年度)
[特色ある市立高校]新たに導入した学科やコースなどの制度数(累計)	5制度	8制度	8制度

項 目	現状値(18年度)	実績値(22年度)	目標値(22年度)
児童家庭支援センター設置数(累計)	2カ所	4カ所 (22年度)	4カ所 (21年度)
(いじめ・不登校対策)小学校の相談時間数	-	月4時間 (20年度)	月4時間 (20年度)
(いじめ・不登校対策)中学校の相談時間数	週6時間	週8時間 (20年度)	週8時間 (20年度)
(児童クラブなど)障がいのある子どもがいる場合の指導員配置や助成額の充実(障がいのある児童の登録数)	2人以上	1人以上 (19年度)	1人以上 (19年度)
特別支援学級設置率	43%	64%	55%
特別支援教育巡回相談員配置数	3人	10人 (19年度)	10人 (19年度)
特別支援教育支援員活用体制の構築	-	構築 (20年度)	構築 (20年度)
豊明高等養護学校の間口数	18間口	22間口	21間口
地域小規模児童養護施設設置数	-	1カ所	1カ所
(アジア学生交流)市民参加者数(当事業に参加した市民の数)	-	479人	500人
(わたしたちの児童会館)子ども運営委員会設置数(累計)	12館	全館 (164館)	児童会館、ミニ児童会館全館
(さっぽろ夢大陸「大志塾」)参加人数	186人	224人	200人
(こどものまち「ミニさっぽろ」)参加人数	3,440人	3,403人	5,000人
(子どもの美術体験)参加児童数(累計)	-	12,019人	3,200人
(子どもの映像制作体験)参加者数(累計)	-	59人	50人
(佐藤忠良関連施設)施設開設	-	開設 (20年度)	開設 (20年度)
(Kitara ファーストコンサート)学校の参加率	94.2%	96.8%	95.0%以上
林間学校参加者の親から見た子どもたちの成長度合い(5点満点)	3.58	3.60	4.00
(青少年科学館)入場者数	292,854人	358,112人	352,000人
(児童会館の中・高校生)夜間利用実施館数	20館	103館	104館
ミニ児童会館数	40館	68館	70館
放課後子どもプラン事業計画の策定	-	策定 (20年度)	策定 (19年度)
子どもの権利条例の制定	-	制定 (20年度)	制定 (20年度)